

令和元年度第1回人体及びヒト試料研究倫理審査委員会
持ち回り開催議事要録

日時：メールによる持ち回り開催（令和元年5月15日～5月22日）

配信者

委員長：井上 昇

委員：五十嵐 慎、小川 晴子、久保田 彰、佐々木香子、中原 正樹、平舘 善明
道見 康文

【議題1】研究計画倫理審査申請書について（5件）

研究課題名：ヒトにおけるトキソプラズマ感染の診断法の開発

平成29年度人体及びヒト試料研究倫理審査委員会にて承認された研究計画書について、研究責任者から計画の変更に係る研究計画倫理審査申請書の提出があり、持ち回りによる審査で審議を行った。

審議の結果、原案のとおり承認された。

研究課題名：ヒト赤血球・血漿を用いて培養したマラリア原虫のゲノム情報に立脚した新規の診断、治療、予防法の開発研究

平成30年度人体及びヒト試料研究倫理審査委員会にて承認された研究計画書について、研究責任者から計画の変更に係る研究計画倫理審査申請書の提出があり、持ち回りによる審査で審議を行った。

審議の結果、原案のとおり承認された。

研究課題名：ヒト脳由来のエクソソームを利用した認知症の病態解析又は創薬ターゲットの開発

上記研究課題について、国立大学法人帯広畜産大学人体及びヒト試料研究倫理審査委員会細則第9条第1項第2号に基づき、持ち回りによる審査を実施した。意見に対し研究責任者から再度申請書が提出され、これについて承認された。

研究課題名：血管肉腫に対するリポソームを用いたホウ素デリバリーの検討

上記研究課題について、国立大学法人帯広畜産大学人体及びヒト試料研究倫理審査委員会細則第9条第1項第2号に基づき、持ち回りによる審査を実施した。

審議の結果、原案のとおり承認された。

【議題2】様式2の改訂について

様式2の1ページ目教育・研修受講歴の欄において、CITI→APRINに変更することについて持ち回りによる審議を実施した。

審議の結果、原案のとおり承認された。

【報告1】研究終了報告書（3件）

別添資料のとおり、平成30年度研究終了の研究終了報告書3件について、持ち回りによる審議において報告した。